

一年末滿	七五	一一	三九五
一〇五	一一	二二	二三
一四〇	一二	一三	六〇五
一七五	一四	四五	二四
二一〇	一五	四五	六三五
二四五	一六	四七五	二五
二八〇	一七	四九五	六五五
三一〇	一八	五一五	六七〇
三三五	一九	五三五	七〇〇
三五五	二〇	五五五	七一五
三七五	二一	五七五	七三〇
四一五	二二	五九〇	一一
四三五	二三		二二
四五五	二四		三三
四七五	二五		六〇五
四九五	二六		六二〇
二七	二七		六三五
二八	二八		六五五
二九	二九		六七〇
七〇〇	七〇〇		七一五
七一五	七一五		七三〇
七三〇	七三〇		一一

#### 四、其他の條件

イ　十月六日より出勤せしめざるも十二月六日より向ふ十四日間所定の日給を支給

ロ　將理手當は他日國信を以て交附　但し此の内八十七日分に相當する額と現金にて給す

ハ　年末手當及十一月、十二月節約獎勵金を支給、ニ歸郷手當は妻子のみ支給　但し一ヶ月以内の歸郷のものに限る

ホ　凡ての給付は十二月十日交附、ヘ官舎は十二月中に退去せしむ  
陸軍關係——行財政整理に併へ最も深刻な失業不安に襲はれた陸軍部内の反対運動が、一層勇猛果敢に展開された事は嘗て迄もない。陸軍労働組合協議會を開催主體とし十月十二日より十八日迄を失業反対週間とし、小倉、大阪、名古屋の各地に陸軍從業員大會を開催して大量解雇絶對反対を議決すると共にそれ等地方大會代表の上京を得つて十月十六日東京傳通會館に於て第一回全國陸軍從業員大會を開き左の如き宣言決議をなすと共に、十八日には數

百名の從業員代表を動員して大阪大田官舎に一大デモを敢行した。

#### 宣 言

政府はその誤れる財政政策と深刻なる不景氣の影響たる赤字財政補填の爲陸軍労働者を初め多數官業労働者の大量解雇を必然的に將來する行財政整備案を基本として明年度豫算を編成せんとしてゐる。いふ迄もなく今日は文字通りの失業洪水時代であつて政府が行財政整理の犠牲に併せんとする技術者の就職の途の如きは殆んど塞されてゐる。

吾等は徒らに官吏及官業労働者を失職せしめ國家産業は勿論國民生活を危険に瀕せしめる井上蔵相の行財政整理案を基礎とする豫算の編成に絶對反対し國家産業の基調たる官業労働者を失職せしめざる豫算の編成を富蒙に對する増税断行に依てなされんことを要求す

右 宣 言 す

昭和六年十月十六日

#### 決 議

本大會は多數陸軍労働者の大並解雇を伴ふ井上蔵相の行財政整理案を基礎とする豫算の編成に斷呼として反対しあく迄之が改案を要求す。

右 決 議 す

昭和六年十月十六日

以上を以て豫算開議前の第一段の運動を終結して豫算開議の決定を待つたが、愈々全國陸軍從業員千數百名の大並解雇を包藏する明和七年度豫算案が決定したるを以て第二回全國陸軍從業員大會を十二月二日東京傳通會館に開催し小倉、大阪、名古屋の從業員代表を初め全東京陸軍從業員二〇〇〇餘名參集し、大量解雇絶對反対は勿論、整理對策として左の二項を議決して陸軍當局に提出した。